令和7年4月17日実施 全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問調査結果の概要(松山市)

1 生活習慣や学習環境等に関する質問調査における本市の状況について

○ 全国の平均値と比較すると、次にあげる設問で良好な状況でした。

【小学校】

全国と比較し良好である主な設問(3.0ポイント以上の差がある設問)

番号	設問内容	比較基準	松山市	全国	全国との差
(17)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	「3時間以上」「2時間以上、3時間より少ない」「1時間以上、2時間より少ない」と回答した児童の割合	63.5	54.0	9.5
(19)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」と回答した児童の割合	24.7	21.5	3.2

<全80項目中2項目が該当>

【中学校】

全国と比較し良好である主な設問(3.0ポイント以上の差がある設問)

番号	設問内容	比較基準	松山市	全国	全国との差
(24)	読書は好きですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	67.0	61.6	5.4
(28)	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	「ほぼ毎日」「週3回以上」と回答した生徒の割合	86.1	76.5	9.6

<全72項目中2項目が該当>

○ 全国の平均値と比較すると、次にあげる設問で課題が見られました。

【小学校】

全国と比較して課題のある主な設問(3.0ポイント以上の差があるもの)

番号	設問内容	比較基準	松山市	全国	全国との差
(21)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	「2時間以上」「1時間以上、2時間より少ない」「30分以上、1時間より少ない」と回答した児童の割合	27.5	31.1	-3.6
(26)	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか(習い事は除く)	「よくある」「ときどきある」と回答した児童の割合	36.4	39.4	-3.0
(29-4)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	「とてもそう思う」「そう思う」と回答した児童の割合	69.3	76.7	-7.4
(32)	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	76.2	80.3	-4.1
(44)	国語の勉強は得意ですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	55.4	61.4	-6.0
(45)	国語の勉強は好きですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	53.3	58.3	-5.0
(46)	国語の授業の内容はよく分かりますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	79.7	82.8	-3.1
(48)	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	「よくある」「たまにある」と回答した児童の割合	72.2	78.2	-6.0
(49)	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか	「よくある」「たまにある」と回答した児童の割合	69.0	75.5	-6.5
(52)	算数の勉強は得意ですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	56.5	60.3	-3.8

<全80項目中10項目が該当>

【中学校】

全国と比較して課題のある主な設問(3.0ポイント以上の差があるもの)

番号	設問内容	比較基準	松山市	全国	全国との差
(6)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	88.0	92.2	-4.2
(10)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	65.4	73.2	-7.8
(17)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	「3時間以上」「2時間以上、3時間より少ない」「1時間以上、2時間より少ない」と回答した生徒の割合	57.0	61.6	-4.6
(18)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)	「3時間以上」「2時間以上、3時間より少ない」「1時間以上、2時間より少ない」と回答した生徒の割合	9.4	13.7	-4.3
(19)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」と回答した生徒の割合	27.5	32.5	-5.0
(26)	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか(習い事は除く)	「よくある」「ときどきある」と回答した生徒の割合	23.8	29.5	-5.7
(29-4)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合	68.3	76.6	-8.3
(31)	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	「発表していた」「どちらかといえば、発表していた」と回答した生徒の割合	55.0	63.0	-8.0
(32)	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	71.6	77.7	-6.1
(33)	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	65.3	70.6	-5.3
(34)	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	75.7	79.3	-3.6

(36)	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	67.4	73.4	-6.0
(38)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	78.2	83.8	-5.6
(41)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	78.6	84.3	-5.7
(42)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	73.1	77.3	-4.2
(44)	国語の勉強は得意ですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	44.7	51.4	-6.7
(46)	国語の授業の内容はよく分かりますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	69.7	77.0	-7.3
(48)	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	「よくある」「たまにある」と回答した生徒の割合	62.0	72.9	-10.9
(49)	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまうまできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか	「よくある」「たまにある」と回答した生徒の割合	61.3	70.2	-8.9
(50)	国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか	「よくしている」「どちらかといえば、している」と回答した生徒の割合	68.2	74.0	-5.8
(51)	国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか	「よくしている」「どちらかといえば、している」と回答した生徒の割合	67.1	73.6	-6.5
(53)	数学の勉強は好きですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	50.5	53.8	-3.3
(54)	数学の授業の内容はよく分かりますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	59.8	70.3	-10.5
(56)	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	53.7	57.9	-4.2
(57)	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	71.0	76.2	-5.2
(58)	数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	48.5	58.6	-10.1

(59)	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかかれていることを理解することができますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	60.1	67.1	-7.0
(60)	理科の勉強は得意ですか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	46.4	50.7	-4.3
(62)	理科の授業の内容はよく分かりますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	62.9	71.4	-8.5
(63)	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	57.0	63.4	-6.4
(65)	理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用できていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	47.9	54.7	-6.8
(66)	理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	42.5	50.7	-8.2
(67)	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	48.7	56.2	-7.5
(69)	理科の授業では、自分の予想(仮説)をもとに観察や実験の計画を立てていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	63.0	70.2	-7.2
(70)	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	60.7	68.4	-7.7

<全72項目中35項目が該当>

2 全国学力・学習状況調査における本市の目標及び指標について

全国学力・学習状況調査では、「教科に関する調査」と「学習意欲や学習方法、学習環境等に関する質問紙調査」が実施されています。本市では、「教科に関する調査」については、授業の在り方や指導方法の改善を図るための資料として扱っているため、目標を特に設定していません。しかし、「学習意欲や学習方法、学習環境等に関する質問紙調査」については、児童生徒の学力向上を図るうえで、学習習慣を身に付け、家庭学習の充実を図ることが重要であると考えており、目標と指標を設けています。

目 標	家庭における学習習慣の定着
指 標	全国学力・学習状況調査の「学習意欲や学習方法、学習環境等に関する質問紙調査」の、「学校の授業時間以外に、普段(月から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)」において、1日当たり1時間以上の家庭学習時間が確保できている児童生徒の割合について、小学校6年生、中学校3年生ともに76%以上

○ 本市の指標に関する全国学力・学習状況調査への回答状況

		選 択 肢						その他	無回答	1時間以上家庭学習できている児童の割合	本市の指標との差	本市の指標	
		1	2	3	4	5	6						
		3時間以上	3時間より上、2時間より上、1時間より上、	2時間より上、1時間より上、	1時間より上、30分より上、	30分より少ない	全くしない						
R3	本市	11.6	20.2	45.0	17.7	4.1	1.4	0.0	0.0	76.8	0.8	76%以上	
	全国	11.6	15.3	35.6	24.5	9.5	3.5	0.0	0.0	62.5			
R4	本市	12.1	16.7	42.9	21.1	5.8	1.4	0.1	0.0	71.7	-4.3		
	全国	11.3	13.8	34.3	25.8	10.5	4.2	0.0	0.0	59.4			
R5	本市	11.2	16.5	40.8	23.8	6.1	1.6	0.0	0.0	68.5	-7.5		
	全国	11.8	13.8	31.5	26.9	11.4	4.6	0.0	0.1	57.1			
R6	本市	10.6	14.5	39.0	24.8	8.8	2.4	0.0	0.0	64.1	-11.9		
	全国	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3	0.0	0.0	54.6			
R7	本市	10.3	15.1	38.1	26.2	8.2	2.2	0.0	0.1	63.5	-12.5		
	全国	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7	0.0	0.1	54.0			
		選 択 肢						その他	無回答	1時間以上家庭学習できている生徒の割合	本市の指標との差		本市の指標
		1	2	3	4	5	6						
		3時間以上	3時間より上、2時間より上、1時間より上、	2時間より上、1時間より上、	1時間より上、30分より上、	30分より少ない	全くしない						
R3	本市	11.8	32.9	34.9	13.2	5.0	2.1	0.1	0.1	79.6	9.6	70%以上	
	全国	12.3	29.5	34.1	14.1	6.4	3.5	0.1	0.1	75.9			
R4	本市	8.1	25.9	35.2	17.6	8.9	4.2	0.0	0.0	69.2	-0.8		
	全国	9.9	25.3	34.3	17.0	8.5	4.9	0.0	0.0	69.5			
R5	本市	6.3	21.6	34.4	19.7	12.0	5.7	0.0	0.2	62.3	-13.7		76%以上
	全国	10.3	23.4	32.1	18.0	9.9	6.0	0.0	0.2	65.8			
R6	本市	6.3	21.7	35.1	20.0	10.1	6.4	0.0	0.0	63.1	-12.9		
	全国	9.2	22.5	32.6	18.4	10.4	6.6	0.0	0.0	64.3			
R7	本市	7.5	18.7	30.8	20.8	13.4	8.4	0.0	0.3	57.0	-19.0		
	全国	9.9	20.9	30.8	19.1	11.3	7.7	0.0	0.4	61.6			

○ 結果のまとめ

- ・小学生については、1日1時間以上の家庭学習ができている児童の割合(63.5%)が、全国(54.0%)と比較した場合は上回る状況でしたが、数値としては、年々減少する傾向が見られました。
- ・中学生については、1日1時間以上の家庭学習ができている生徒の割合(57.0%)は、本市の指標76%を下回っており、全国(61.6%)と比較した場合も下回っている状況でした。

3 考察と今後の方向性について

・「学校の授業時間以外に、普段(月から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)」との質問に、「1時間以上」と回答した児童生徒の割合は、小学校では63.5%と本市の指標を下回っていますが、全国と比較した場合には、大きく上回った状態を維持しています。一方、中学校は、57.0%で本市の指標を下回っており、全国と比較した場合も下回っている状況です。家庭学習の時間の減少は全国的な傾向ですが、本市の質問調査と学力調査の結果を分析したところ、学校の授業以外で平日1時間以上の学習時間を確保できている児童生徒では、学力低位層の出現率が有意に低くなっていることが確認できました。今後も、児童生徒の自主性を育む方針は継続しつつ、予習や復習などの課題を適切に課すことで基礎学力の定着に努める必要があります。

・中学校では「読書は好きですか」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的に回答した生徒の割合が全国平均を上回りました。本市の質問調査と学力調査の結果からは、肯定的に回答した生徒のほうが各教科の学力も高い傾向が見られました。日頃から活字に親しんでいることが読解力の向上につながり、ひいては学力を向上させていると考えられるため、各学校が行っている読書活動推進の取組を今後も継続していく必要があります。

・これまでの授業改善により、ICTを学習基盤とし、他者との対話を通して考える学習は広がりつつある一方、小中学校で「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合が全国平均を下回りました。児童生徒が自ら学びを進めようとする力の定着が、まだ十分ではないことがうかがえます。児童生徒が学習の見通しを持ち、自分の中で考えを整理したり、自己に問い掛けたりしながら、学びを調整する力を身に付けることができるように授業改善を図っていく必要があります。

・教科に関する調査では、全ての教科で全国の平均正答率とほぼ同じか、もしくはやや上回る結果でしたが、「各教科の勉強は得意か」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小学校理科と中学校数学以外の教科で全国平均を3ポイント以上下回りました。また、「各教科の授業の内容はよく分かりますか」という質問に対して「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合も、小学校算数と理科以外は全国平均を3ポイント以上下回っており、学力調査の結果と児童生徒の意識に乖離があることが分かりました。今後も、協働的な学びと児童生徒一人一人の特性や学習進度等に応じた個別最適な学びの一体的な充実を図るとともに、授業の中で成功体験を積み重ねることで、児童生徒の自信を育むことが必要です。